

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人  
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>

 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2019  
10

2019年9月 第217号



鍵盤ハーモニカを練習している子どもたち(カンボジア孤児院)

皆さまの御支援・御協力、いつもありがとうございます。

北海道は朝夕がだいぶ寒くなってきていますが、関東から西はまだまだ残暑が厳しいようです。そのような中で、先日、かなり強い台風が関東を直撃し、大きな被害が発生しました。被災された方々には、心からのお見舞い申し上げます。このような災害の時、子どもの被災が気になるところですが、今のところ、そのような報道は無いようで、少し安堵しております。

また、今月上旬まで日本に滞在しておりました、ブラジル孤児院の松本スタッフは、先日、無事ブラジルへ帰国されました。

さらに、日本の各地で、有志の方々がチャリティーコンサートを行って下さっていることを耳にし、大変有難く思っております。1人でも多くの方々が、私どもの働きを理解して下さり、パートナーとして加わって下さることを願って止みません。

各孤児院からは、とにかく運営費の増額を何度も訴えてきております。各孤児院のスタッフたちは、本当にしっかりと働いているので、なんとか、と思っておりますが、まだ難しいところがあります。

そのような訳で、どうぞ、今後とも、皆さまの御支援、御協力、よろしくお願い致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。日本に帰国した折に、子どもたちも念願だったテレビを購入することが出来ました。学校は、新学期までの間の休みに入っているため、このタイミングで、孤児院に来た新品のテレビをみんなで大喜びしています。心からご支援を感謝致します。またこの期間は、次のステップに進む準備の時でもあります。9年生で学んでいた男の子は、8月に高校受験を受けて無事合格することが出来、本人もビックリして喜んでいました。しかし、本人の希望は以前から車の整備を学ぶことでしたので、進学ではなく整備校に進むことになりました。また、3歳の女の子と5歳の男の子も、10月から幼稚園で学べるように入園手続きを行いました。それと共に、未だ困難な状況の中にある孤児の子ども達の情報も入って来ていますので、さらに孤児たちの受入れ準備をスタッフと共に進めています。今孤児院で生活している子ども達と、これからさらに受け入れて行く子ども達1人1人の将来への備えの為に、これからも皆様のご支援とご協力を頂ければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。



新しいテレビに、みんな大変喜んでます

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピンの子どもたちのための皆様のご支援を心から感謝致します。8月30日に行われた言語月間の行事は大成功に終わりました。9月3日ダバオ市は、8月30日に4歳の女子が髄膜炎菌血症によって死亡したことを発表し、警戒を呼びかけました。死亡した子どもの家族や隣人は感染の拡大を防ぐため抗生物質の投与を受けました。髄膜炎菌血症は鼻水やセキなどによる飛沫感染で、菌血症や敗血症、細菌性髄膜炎などの病気を引き起こします。初期は風邪の症状に似ていますが病状が急激に進行することが特徴です。意識障害、ショック、全身性出血などのために死亡することもあり、適切な治療を受けても、神経障害などの深刻な後遺症を残すこともあります。涼しい季節に多く起こります。最近の天候は予想が難しく、良く晴れる日もあれば、夜中激しく雨が降り、洪水になることもあります。山岳部の就学支援生はレインコートを忘れると学校から家に帰るまでに靴も学用品もずぶ濡れになってしまいます。就学支援生が感染から完全に守られるように心から願っています。引き続き皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



言語月間の行事の様子

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に、心より感謝します!ザンビアは今、いろいろな面から不安定になっています。まずは、雨不足による電力の不足で、先月より1日8~10時間の停電が起きており、これが本格的に雨が降る12月まで続く予定です。同じく雨不足により、主食のトウモロコシが不作で、価格が倍に跳ね上がりました。それに加えて、南アフリカで起きている、特定の外国人に対する残酷な排斥騒動により、ザンビアでもそれに対抗したデモが起きるなど、いつなが起きてもおかしくない状況です。このように、社会情勢が不安定になると、真っ先に影響を受けるのが、社会の底辺にいるストリートチルドレンです。政治的にも利用されやすいので、今後緊急事態時には、避難してくる子どもたちが増えるかもしれません。今から備える必要があります。さて、新たに始まったスラム地区の、特にHIV関連の孤児への就学支援ですが、現在まで32人のリストができています。全員が極度の貧困状況に置かれているため、学資だけでなく、特に給食の支援も不可欠になります。どうか皆様のより一層のご支援を今後とも宜しくお願い致します。

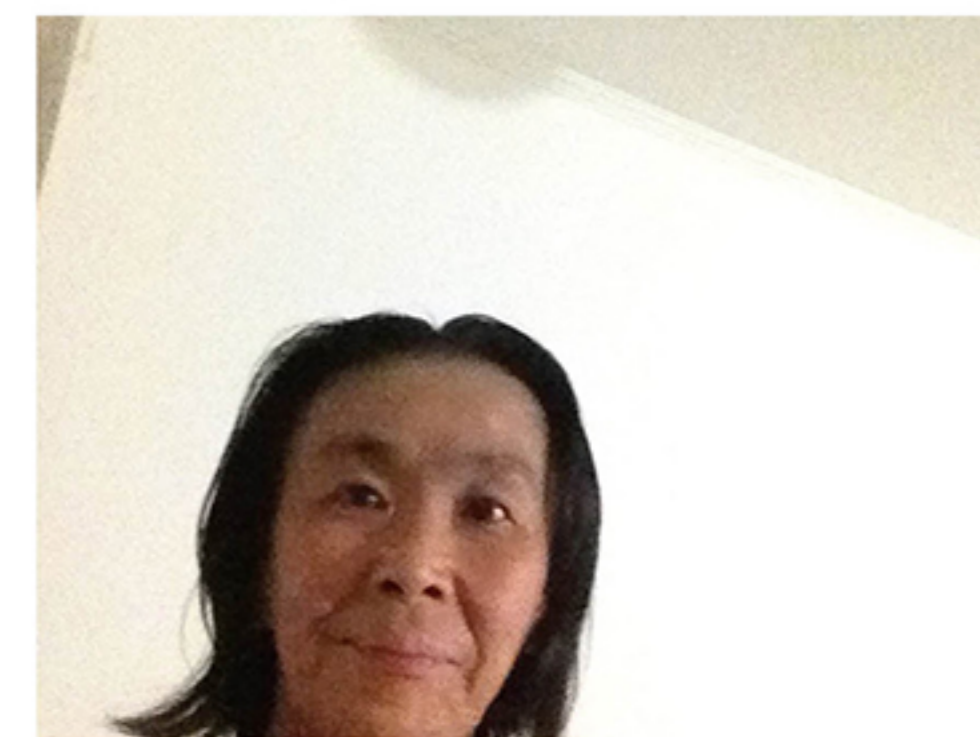


建設中の建物を借りて生活しているスラムの孤児とその祖母

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。7月19日から9月4日まで、日本に一時帰国させていただいて、先週金曜日にアラサトゥーバに戻って来ました。肝炎の検査や以前に不調の出た目について眼科や持病のアトピー性皮膚炎のために皮膚科も受診させていただき、感謝しています。ブラジルに戻りましたら、こちらはまだ暦上では春になったばかりなのに、異常気象で、真夏の気候です。今日は最高気温38度で、湿度が40%、明日は39度の予報です。風が強く吹き、熱風のような暑さが深刻な状況です。今日本では台風で大規模な停電とのことで、早く復旧しますようお祈りしています。日本での一時帰国滞在中は、東京の事務所を二回訪問させていただき、スタッフの皆さんとお話して励まされました。また、久しぶりに木原理事にお会いして、お話を聞いていただくことができました。具体的なことについても相談でき、的確なアドバイスをいただいて、感謝しています。気候の変化にアレルギーの反応が出やすいので、これからも活動を継続して行けますよう、皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願い致します。



ブラジルに戻りました